



下野市立古山小学校
校長室インフォメーション
平成28年度 NO. 3
平成28年 7月12日
発行責任者 阿嶋 敬一

栃木県版学力調査結果の概要報告

平成28年度とちぎっ子学習状況調査結果（古山小の概要）

第4・5学年対象に、栃木県教育委員会が主体となって実施している県版の学力調査である「とちぎっ子学習状況調査」が行われ、その結果が県教委より送付されましたので、本校の平均正答率等を速報としてお知らせいたします。今後はこの結果をより詳細に分析して指導の改善を図り、さらに確かな学力の向上に努めてまいります。

○実施日：平成28年4月21日（火）

○実施学年：第4学年・第5学年 ※テスト問題や個人の結果は返却されています。

○実施教科：国語・算数・理科の3教科

それぞれの教科の問題は、「基礎・基本」、「思考・判断・表現」に分けられます。

【学力調査】結果（栃木県平均正答率との比較）

- ☆ 大きく上回ってる。（10ポイント以上） ◎ 大きく上回ってる。（5ポイント以上）
○ 上回っている。（1ポイント以上5ポイント未満） — 同程度（±1ポイント未満）
▽ 下回っている。（1ポイント以上5ポイント未満） ▼ 大きく下回っている。（5ポイント以上）

（1）教科全体の比較（県平均正答率（%）との比較）

4年生	国語	算数	理科
教科全体	◎	☆	☆
5年生	国語	算数	理科
教科全体	—	○	○

（結果の概要）

- ・4学年は、全ての教科で栃木県平均正答率より大きく上回っている。特に算数・理科は10ポイント以上上回っている。
- ・5学年は、算数・理科が栃木県平均正答率を上回り、国語は同程度である。

（2）「基礎・基本」、「思考・判断・表現」別の比較（県平均正答率（%）との比較）

4年生	国語	算数	理科
基礎・基本の問題	◎	☆	☆
思考・判断・表現の問題	◎	☆	☆
5年生	国語	算数	理科
基礎・基本の問題	—	◎	◎
思考・判断・表現の問題	○	☆	◎

（傾向）

- ・4学年は、どの教科においても基礎・基本、思考・判断・表現の問題とも大きく上回っている。
- ・5学年は、国語は基礎・基本の問題が同程度である。算数、理科は基礎・基本、思考・判断・表現の問題とも大きく上回っている。

(3) 領域別の比較（県平均正答率（％）との比較）

国語	4年	5年	算数	4年	5年	理科	4年	5年
話すこと・聞くこと	○	○	数と計算	☆	○	物質・エネルギー	☆	○
書くこと	◎	○	量と測定	☆	○	生命・地球	☆	○
読むこと	○	—	図形	☆	○			
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	◎	—	数量関係	☆	○			

学習意欲等の「児童質問紙調査」につきましては、現在分析中ですので、後日改めまして発信させていただきます。

（領域別の傾向）

- ・4年国語では、「書くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が県平均正答率より大きく上回っている。「話すこと・聞くこと」、「読むこと」も上回っている。
- ・5年国語では、「話すこと・聞くこと」と「書くこと」が県平均正答率より上回っているが、「読むこと」と「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は同程度である。
- ・4年算数では、どの領域とも県平均正答率より10ポイント以上大きく上回っている。
- ・5年算数では、どの領域とも県平均正答率より大きく上回っている。
- ・4年理科では、2つの領域とも県平均正答率より10ポイント以上大きく上回っている。
- ・5年理科では、2つの領域とも県平均正答率より上回っている。

《平均正答率が県平均正答率より大幅に低いことや平均正答率が50%以下（半数以上が不正解）であり課題と考えられる設問内容》

- 4年国語
 - ・漢字の読み（平等）、会話文における「」の使い方、進行に沿った話し合いをする、目的に応じて文章を要約する、話し合いを基に招待状に付け足す分を記述する
- 4年算数
 - ・除法について余りを適切に処理しその理由を書く
- 4年理科
 - ・豆電球のつき方から箱の中の回路の様子を推測する、銅の性質をもとに分類しその理由を説明する、観察記録をもとに昆虫を選択しその理由を説明する、日陰の位置の変化と植物の成長を関係付けて考察する、かげの長さ調べ結果から日時計の製作を改善する
- 5年国語
 - ・漢字の書き（勝つ）、漢字辞典の使い方、ことわざの使い方、段落相互の関係を押さえて読む、叙述を基に登場人物の気持ちを想像して読む
- 5年算数
 - ・買い物の場面で1つの式に表しおつりを求める、1m²の正方形の面積をcm²の単位で表す、ひし形を対角線で分けた図形が二等辺三角形になる理由、折れ線グラフからイネの草たけののびを求め比較する、2つのグラフを比べ発言が正しくないわけを説明する
- 5年理科（たくさんあります。）
 - ・筒の中の空気を圧す際の体積と手応えの変化が分かる、分かったことをもとにコップが割れる理由を説明する、水は熱せられると上方に移動することが分かる、水中から出てくる泡が水蒸気であることが分かる、人の背中や手が丸く曲げられる理由を説明する、結露するとき空気中の水蒸気を冷やすものが分かる、水蒸気が冷やされると再び水滴になることが分かる、方位磁針を正しく操作することができる

（課題と考えられる設問内容の傾向）

- ・基礎的な内容より活用的な内容の問題が不得意である。
- ・選択式の問題より記述式の問題が不得意である。
たとえば「比較する」、「要約する」、「関係付けて考察する」、「説明する」、「推測する」、「理由を説明する」、「改善する」、「意見を述べる」、「表し求める」などの設問や理科の観察・実験の考察

※これらの設問については、先日配付しました結果にお子様が実際に解答した解答用紙のコピーが載っていますので、そちらで具体的にどのような問題につまづいているかをご確認いただくと幸いです。学校におきましても課題の分析を推進し、さらなる学力向上を図っていきます。

※本調査の目的や、調査結果は学力の特定の一部分であり、また学校における教育活動の一側面です。今後は、更に詳細な分析を行い、その分析結果を日常の学習指導の工夫改善等に生かしていきます。

○もうすぐ夏休みです。

前期前半におきましては、本校教育活動に多大なるご協力とご支援をいただきまして感謝申し上げます。前期後半や後期もよろしくお願いたします。

前期前半最終登校日 7月20日（水） 前期後半開始日 9月1日（木）

夏季休業 7月21日（木）～8月31日（水）の42日間

○児童の活動の様子や学校行事等については、学校ホームページに掲載していますのでぜひご覧下さい。
学校HPアドレス <http://www.school.shimotsuke.ed.jp/koyama/top.htm>

